

**2022年度第32回
日本医用歯科機器学会
研究発表大会 大会風景**

参加者の皆様

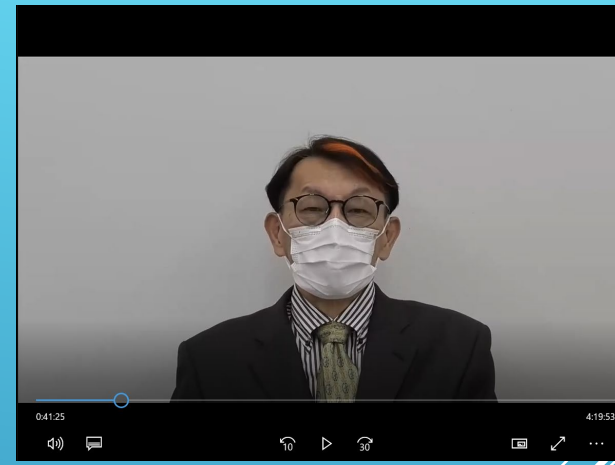
| | | | | | | |
|------------------|-------------|-------|-------------------|--------------|---------------|--------------------|
| 明石 俊和 | Main Camera | 高橋英和 | 大久保 力廣 | 朝日大学 玉置幸道 | 日本医用歯科機器学会 | user齋藤毅 |
| Michizo Yamanaka | 米山 隆之 | 八野光俊 | 中辻 勇志 | 須貝辰生(カラムゼント) | 内田 祐也 | shin-ichi.nakayama |
| 染谷 知恵子 | 友江 剛 | 高橋信生 | 根本 忠明 | 理工PC-23 掛谷 | 深澤 太郎 | 田中誠 |
| 吉田 敦司 | ミロン 鈴木章仁 | 稲垣 大吾 | Main | 江口 拓也 | 廣田 聖葵 | 岸本 美有紀 |
| MORIO TAKAHASHI | 竹内 陽祐 | 土岐 和也 | 尚也 新田 | 白井 麻衣 | 勝田直樹 (モリタ製作所) | Takeshi Masukawa |
| モリタ製作所 亀田 雄二 | 事務局 1 | 齋藤浩明 | 青柳 裕仁 (...) | morio ochi | 堀口 敬司 | 新谷 耕平 |
| | | | 青柳 裕仁 (新大院・生体...) | morio ochi | 堀口 敬司 | 新谷 耕平 |
| | | | | | | 【取材】デンタルダ... |

特別講演

演題：臨床歴40年を超えてわかったこと



座長:山中通三大会長



講師:豊山洋輔先生

シンポジウム

「より患者様のために、より人間工学的に、
新たな課題に対応する器材開発解説」
～新しい歯科器材を創意工夫するためのヒント～

「使ってみたい歯科のベストアイテム2022（デンタルダイヤモンド社）」
掲載器材より



シンポジストによる討論の様子

シンポジウム



座長:高橋英和会長



座長:須貝辰生常任理事

1.新たなデジタル診療と鏡視下歯科治療 マイクロスコープからネクストビジョンへ

鏡視下歯科治療 視野の共有
300mm~500mmの広いワーキング領域

患者口腔内視界はモニターを通して視野を確保しスタッフとの共同作業の治療がスムーズにできる

1:11:18 3:50:00



明石 俊和

2.義歯の痛み（あたり）の要因を判断する咬合圧平衡アイテム

オムニバ이트の義歯以外での使用方法①
「バ이트採得前に顎をリラクセス」

中心位でバ이트を採得する為にオムニバ이트を5~10分程度中心位で噛ませ

オムニバ이트の湾曲を
歯列咬合面に合わせる

中心位へ誘導し
そっと閉じる

写真提供: 小嶋歯科クリニック
小嶋壽先生

1:29:08 3:32:10



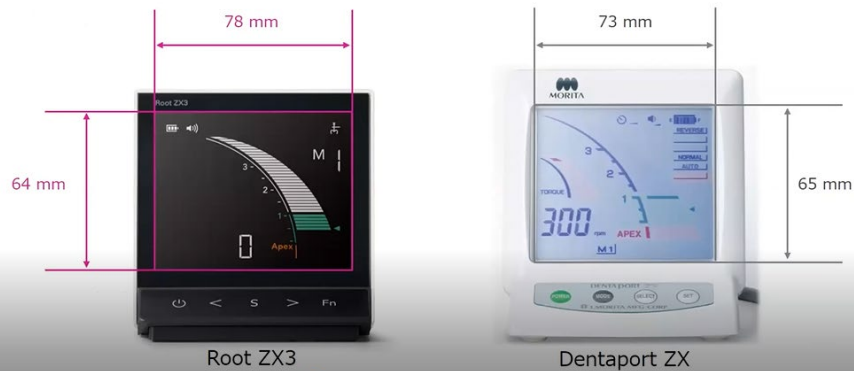
MORIO TAKAHASHI

シンポジウム

3. 「ふたつをひとつに」という観点から 新機能を加えた根管長測定器「ルートZX3」



大型液晶ディスプレイ・バックライト



1:36:10 3:25:08



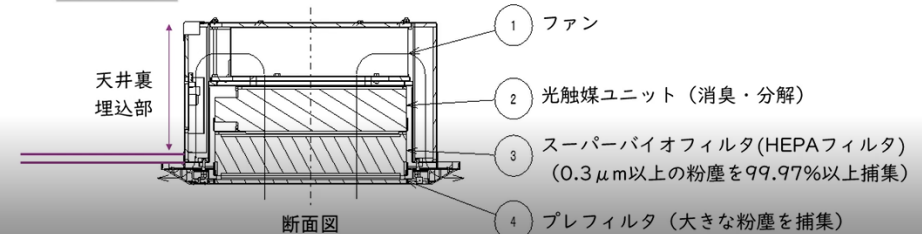
4. より安全で快適な未来の診療環境について ～空気感染対策に有効なメディカルライトエアーを中心に～



メディカルライトエアーの開発 開発経緯

歯科医院の空気を**理想的な空気**に浄化して、
キレイな院内環境を確保するために、
・2015年に
ウイルス・粉塵・ニオイを捕集・分解する装置を開発

装置概要




1:53:19 3:07:59




5. 歯科用スケーラーの人間工学的デザインが歯科衛生士及び患者に及ぼす影響

エバーエッジ2.0特徴：シャープさがさらに長持ち
STAYS SHARPER EVEN LONGER



- 新たに開発されたヒューフレディ社独自の熱処理と複雑な製造工程
- 丈夫でシャープなエッジを長期間にわたり維持
- 効率的な処置と、継続な使用に必要な耐久性を兼備



Hu-Friedy, Omnia, and Crosstex are now proud members of **HuFriedyGroup**

2:12:00 2:49:18

Speaker, Chat, 10, Play, 30, Full Screen, Share, More



一般講演



座長:玉置幸道副会長



座長:大久保力廣常任理事

1. 暫間被覆冠用常温重合型レジンにおける硬化の指標と引抜強さからみた操作時間との関連性について

2. 歯肉溝イオン浸透式歯根膜麻醉器の開発とその効果

結果および考察：硬化時間、特異点での発現時間・発熱温度

| レジン | 硬化時間 | | 上昇開始点 | | | 時間 (s) | 温度 (°C) | (N) | (N) |
|-----|--------|----------|--------|---------|----------|--------|---------|-------|-------|
| | 時間 (s) | 引抜強さ (N) | 時間 (s) | 温度 (°C) | 引抜強さ (N) | | | | |
| U2 | 136.0 | 52.7 | 109.0 | 34.4 | 20.4 | 146.6 | 86.4 | 76.4 | 162.3 |
| U3 | 157.5 | 56.9 | 133.5 | 33.9 | 24.4 | 178.6 | 78.9 | 119.8 | 181.4 |
| UT | 232.5 | 90.2 | 204.5 | 29.1 | 53.8 | 247.9 | 84.3 | 119.9 | 253.2 |
| PR | 292.5 | 61.5 | 254.8 | 27.5 | 29.2 | 306.0 | 78.3 | 80.4 | 331.2 |

■ パルピツール酸誘導体系
■ BPO系

* : p<0.05 (ANOVA, SPSS)
+ : 最大引抜強さの平均値以上の値
Max : 項目中最大値
Min : 項目中最小値

2:58:17 2:03:01



歯肉溝イオン浸透式歯根膜麻醉器 (IP麻...)

3:10:00 1:51:18

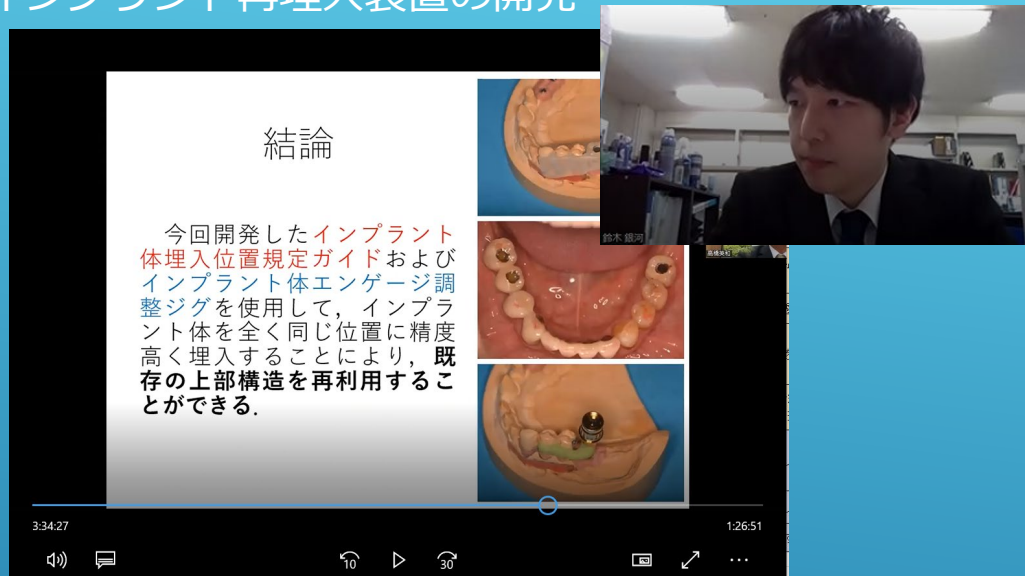


一般講演

3. 既存の上部構造を再利用するためのインプラント再埋入装置の開発

結論

今回開発したインプラント体埋入位置規定ガイドおよびインプラント体エンゲージ調整ジグを使用して、インプラント体を全く同じ位置に精度高く埋入することにより、既存の上部構造を再利用することができる。



3:34:27 1:26:51

5. 組み立て式鋳造リングの開発



底面の完成

リング本体

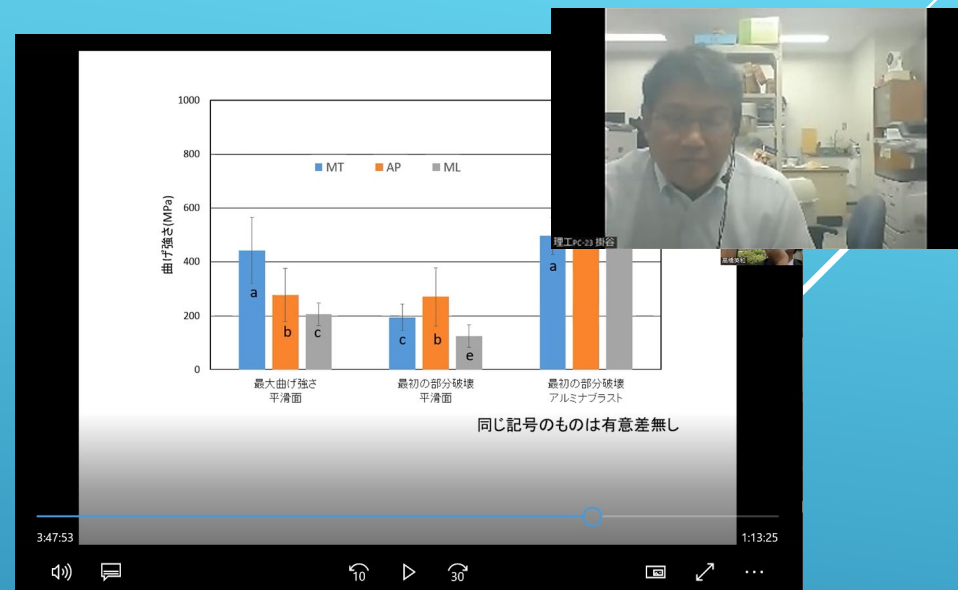
差し込んでネジ止め

朝日大学 玉置幸道

図1-2 組み立て式リングの概要

4:00:50 1:00:28

4. フレームワーク材料と審美性材料との複合体の力学的評価方法 - チタン合金と間接修復用コンポジットレジン複合体の曲げ強さ -



曲げ強さ (MPa)

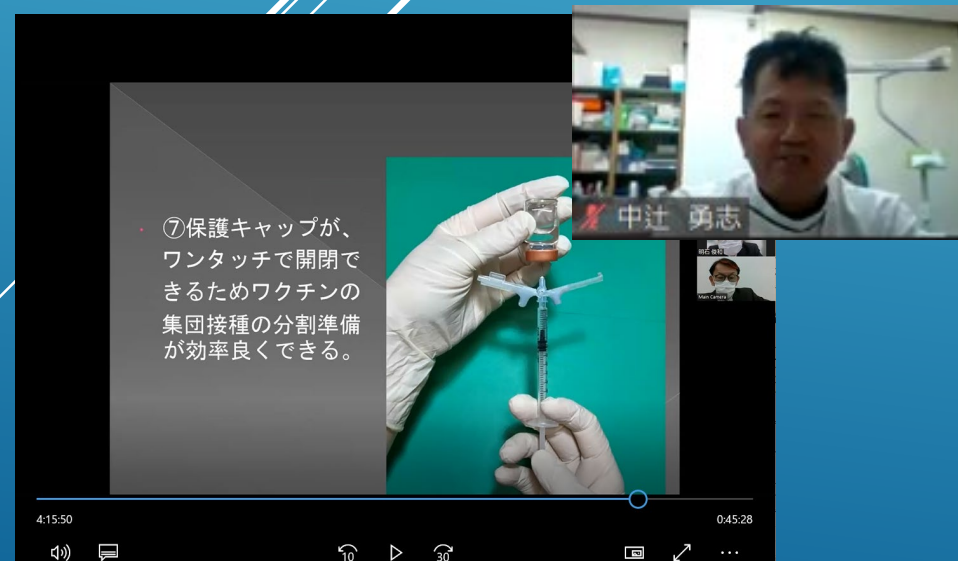
| 項目 | MT | AP | ML |
|---------------------|----|----|----|
| 最大曲げ強さ 平滑面 | a | b | c |
| 最初の部分破壊 平滑面 | c | b | e |
| 最初の部分破壊 アルミナプラスト | a | a | a |

同じ記号のものは有意差無し

3:47:53 1:13:25

6. 針刺し事故を防止する注射針保護キャップの開発

⑦保護キャップが、ワンタッチで開閉できるためワクチンの集団接種の分割準備が効率良くできる。



中辻 勇志

4:15:50 0:45:28

一般講演

7. 低振動源を利用した根管洗浄チップ



The screenshot shows a video player with a presentation slide on the left and a speaker's video feed on the right. The slide is titled '試作品の評価③' (Evaluation of Prototype ③) and contains the following text:

評価内容と方法:
根尖が開放された根管模型の根管内を着色し、根尖から着色が漏出するかを確認

結果:
チップの作業長を根管長より1mm短く設定することで、根管洗浄中に着色成分が根尖から浸出する量を大幅に抑制することができた

Video player controls show a timestamp of 4:28:07 and a total duration of 0:33:11. The speaker's name 'ミクロン 鈴木章仁' is visible in the video feed.

8. 感染予防に対応する歯科用ユニットの操作インターフェース



The screenshot shows a video player with a presentation slide on the left and a speaker's video feed on the right. The slide is titled '操作インターフェースの評価 空中像の非接触操作' (Evaluation of Operation Interface: Non-contact Operation of Air Image) and contains the following text:

空中像の各ボタンを指またはインスツルメントのいずれかで操作可能
→診療中にインスツルメントを持ち変えることなく入力操作が可能

The slide includes a diagram of a hand interacting with a virtual interface. The interface has a 'MODE' button and an 'AVATAR' button. A hand is shown pointing at a button, with a coordinate system indicating 'Y: 272px' and 'X: 480px'. Below the diagram, it says '(※操作イメージ図)'. A video player control shows a timestamp of 4:42:43 and a total duration of 0:18:35. The speaker's name '内田 祐也' is visible in the video feed.